



□ 取材依頼 □ 募集告知  
□ 周知依頼 ■その他



## —地方創生包括連携協定の一環— テレマティクス技術を活用した路面状況把握システム お試しプラン（3ヶ月）を実施します



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

[www.aioinissaydowa.co.jp](http://www.aioinissaydowa.co.jp)

MS & ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、さぬき市との包括連携協定に基づき、「テレマティクス※技術を活用した路面状況把握システムお試しプラン」を7月1日に開始します。

※ テレマティクスとは、「テレコミュニケーション」と「インフォマティクス」を組み合わせた造語で、カーナビやGPS等の車載器と移動体通信システムを利用して、様々な情報やサービスを提供する仕組みです

### 1. 背景

当社は、「地域密着」を行動指針の一つとして、地域社会との繋がりを大切にする活動を行ってきました。

この「地域密着」の更なる進展に向け、2023年10月30日にさぬき市と「地方創生に関する包括連携協定」を締結し、地域の課題解決および地域貢献活動に取り組んでいます。

これらの取り組みの一環として、今般、当社高松支店（支店長：吉田 恵美子、住所：香川県高松市）は、さぬき市と共同で、「テレマティクス技術を活用した路面状況把握システムお試しプラン」を実施します。

#### 路面状況把握システムの導入



#### 目視による日常点検の代替



新たな財源・余力の創出

1 2

3 4

修繕待ち「ゼロ」へ

「点検」ではなく  
「修繕」の予算・リソースに転嫁



修繕待ち「ゼロ」へ

#### 持続可能な安全・安心の提供へ



## 2. 概要

(1) 開催日時 2025年7月1日～2025年9月30日

### (2) 特徴

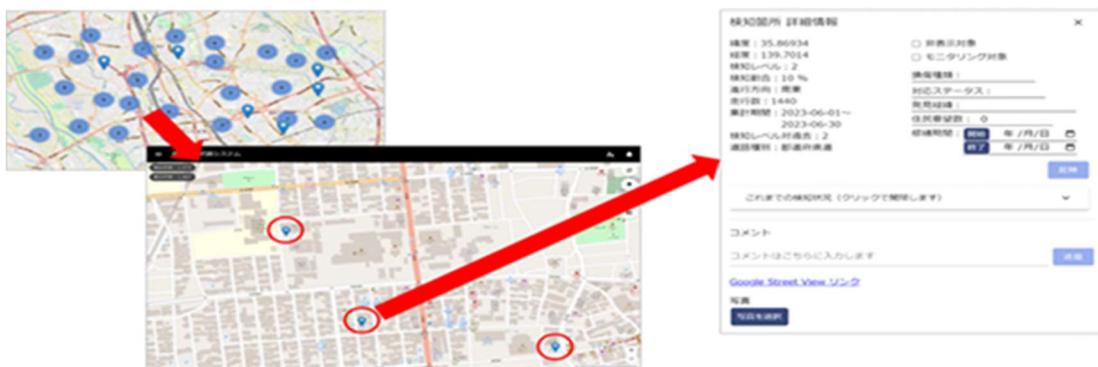
- ・当社のテレマティクス自動車保険のご契約車両や各自治体が保有する車両に取り付けたテレマティクスデバイスから日々の走行データ※1の取得・蓄積を行い。(※1個人情報を含まない形で自動車走行データの加工・統計化を実施)
- ・蓄積された走行データから路面状態の異常箇所を推定します。センサーデータから得られる車両の振動とともに路面の異常箇所を検出するため、見た目からは判断しにくい潜在的な劣化損傷の検知が可能です。
- ・検出した異常箇所を地図上に可視化します。また、各異常箇所に対して推定損傷度合いや検出割合など、修繕計画の策定および修繕の実施判断に必要な詳細情報を提供します。

### (3) 路面状況把握システムを活用したサービス

当社の豊富なプローブデータ※2から、路面状況を簡易的に把握できるため、専用車両・装置による測定を必要とせず、低コストで道路管理業務の効率化・高度化が実現します。(※2自動車が走行するだけで得られる位置・速度などの情報)

#### <効率化・高度化の内容>

- ・現状、パトロールによる目視確認などで行っている道路管理業務の効率化が可能になり、省時間化や人的コストの低減が期待できます。
- ・定量的な評価による業務品質の統一化、評価比較による公平な修繕優先順位付けが可能になります。



## 3. 今後の展開

路面状況把握サービスの提供を通じて、道路維持管理業務の「在り方」を変革、また外部連携を通じ機能拡充・高度化により安全・安心なまちづくりに寄与することを目指します。

〈お問い合わせ先〉 ○さぬき市建設経済部建設課 担当 山下  
電話 087-894-1117 Email [kensetsu@city.sanuki.lg.jp](mailto:kensetsu@city.sanuki.lg.jp)  
○あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 高松支店  
地域戦略室 担当：佐藤 電話 050-3460-4656

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である  
「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、  
SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の  
皆さんに貢献する活動を行ってまいります。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

